



あきたかた

# 議会だより

## おもな内容

|            |       |
|------------|-------|
| 3月定例会      | 2     |
| 常任委員会報告    | 3~13  |
| 一般質問       | 14~20 |
| 地域懇談会のお知らせ | 23    |

「みつまた群生地」  
向原町坂（虫居谷）

## 第85号

2025(令和7)年5月15日発行



安芸高田市  
市議会HP

# 安芸高田市の こんなことが決まりました！

会期：24日間

## 議案等の状況

### 令和7年度当初予算

一般会計・特別会計・下水道事業会計など  
…14件

### その他の議案

「地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例」など…5件

### 総務文教常任委員会へ付託

「非常勤消防団員にかかる退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例」など  
…7件

### 発議

「議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例」…1件

### 産業厚生常任委員会へ付託

「国民健康保険税条例の一部を改正する条例」など…9件

### 同意

「市教育委員会教育長の任命の同意について」  
猪掛 公詩さん（高宮町）…1件

### 補正予算

「令和6年度一般会計補正予算（第14号）」  
など…7件

### 報告

総務文教常任委員会「お太助ワゴン利用者アンケート調査結果」など…2件  
産業厚生常任委員会「吉田地区認定こども園の整備について」など…5件

## Pick up① 予算決算常任委員会

P3~P7

議案第29号：令和7年度当初予算一般会計（196億9,800万円）

### 👉 注目ポイント

- ①認定こども園用地の用地購入費として3,500万円を計上（吉田運動公園周辺土地）。
- ②将来に向けたまちづくりの基本理念や施策の大綱を定め、総合的かつ計画的な市政運営を行うための総合計画を作成。

## Pick up② 総務文教常任委員会

P10~P11

議案第7号：職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

### 👉 注目ポイント

人事院勧告に基づき、地域手当を2%に引き上げ。  
2026年度以降は国の支給状況や本市の財政状況等を踏まえて判断する予定。  
また2028年度までには4%まで引き上げを検討。

## Pick up③ 産業厚生常任委員会

P12~P13

議案第16号：川根ゆず加工施設設置及び管理条例を廃止する条例

議案第17号：財産の無償譲渡について

議案第18号：財産の無償貸付について

### 👉 注目ポイント

建物については無償譲渡、土地については10年間の無償貸付とする。

令和7年度当初予算審査

一般会計 196億9,800万円 (前年比 3億8,400万円増)

一般会計・特別会計・下水道事業会計の予算総額  
299億8,934万5千円 (前年比 2億4,392万9千円増)

可決

単位：千円

| 会 計 名 称             | 令和7年度予算額  | 令和6年度予算額  | 差 額      |
|---------------------|-----------|-----------|----------|
| 国民健康保険特別会計          | 2,986,820 | 3,139,018 | △152,198 |
| 後期高齢者医療特別会計         | 596,858   | 571,640   | 25,218   |
| 介護保険特別会計            | 4,355,008 | 4,392,687 | △37,679  |
| コミュニティ・プラント整備事業特別会計 | 5,063     | 4,975     | 88       |

単位：千円

| 下水道事業会計 | 収益的収支 (第3条予算)                |                        | 資本的収支 (第4条予算)            |                    |
|---------|------------------------------|------------------------|--------------------------|--------------------|
|         | 令和7年度予算額                     | 令和6年度予算額               | 令和7年度予算額                 | 令和6年度予算額           |
|         | 収入 1,345,291<br>支出 1,443,541 | 1,631,792<br>1,471,310 | 収入 776,608<br>支出 904,055 | 593,026<br>851,786 |

## 主な質疑

### ■一般会計■

#### 《危機管理監》【危機管理課】

##### 個別避難計画の作成

災害発生時、避難行動要支援者の状況に合わせ支援するもの

山本 生活支援員（制度）との連携は。

危機管理監 この計画の作成は法に基づく部分があり、生活支援員制度は市独自のものです。連携が取れるよう進めていきたい。

#### 《総務部》【総務課】

##### 行政嘱託員制度

行政の通知公報配布など地域を結ぶ人員制度

南澤 登録配達員制度への移行の話は。

課長 取り入れる予定であったが、各地域振興会の会長と協議する中で存続を望む声があり、継続することとした。しかし、担い手不足や高齢化により課題がある。

#### 《企画部》【政策企画課】

##### お太助フォン設置支援事業

お太助フォンの更新に際し、低所得世帯への設置費用の助成を行う

熊高(慎) 対象となる人数は。

課長 お太助フォンの設置補助は1,000件程度。

山本 どのような方が対象か。

課長 住民税非課税世帯の方を対象に考えている。

##### 集落支援員の配置事業

各支所に集落支援員を配置し、支所での相談体制の強化や地域運営組織等のサポートを行う

秋田 配置される時期は。

課長 5月下旬には採用し、配置していく予定。

熊高(慎) 各支所ごとに課題は違うと思うが、その目標や評価は。

課長 地域振興会活性化ワークショップとして月1回開催し、その解決策に取り組む。

## JR線対策事業

市内JR施設等に係る管理経費や負担金・補助金を行う

**山本** 甲立駅乗車券類発売業務支援補助金の減額理由は。

**課長** 補助金交付要綱に沿って額を確定している。

**部長** 地元の要望や急な打ち切りとの経過があり復活することとした。今後、4年間で打ち切りという方針で復活したもので、それ以降は駅員を配置することは必要ないと思っている。

**市長** 2024年4月からの補助金の打ち切りは、団体が困られた経緯があり、再度補正で計上した。3年後には廃止することも了解済みである。

## 地域おこし協力隊の配置事業

地域の活性化と持続可能な社会の実現に向けて、新たに3人の地域おこし協力隊を配置する

**新田** 地域おこし協力隊の支援のあり方について詳細の説明を求める。

**課長** 協力隊経験者が新規採用予定者に対し、隊員の活動や生活に関する日々の相談業務や地域住民とのつながりにより隊員が活動しやすい環境づくりを行うことや、また受託事業者と業務に係る契約を締結し、受け入れ隊員の孤立を防止することや担当課職員の負担軽減を図ることが目的。

**新田** 受託業者から地域おこし協力隊OB・OG（次の受託業者として）にお金が出る事はないということで良いか。

**課長** 受託事業者と協力隊OB・OGは連携する関係にあり、受託でお金が支払われているということではない。

**新田** 受託事業者がOB・OGを雇用しているという関係ではないということではよろしいか。

**課長** そういうことである。

**新田** 支払いに市は関わっているか。

**課長** 市で支払単価は決めており、受託事業者はそれに沿って支払われている。

**山本** 本事業は2020年から2023年までの事務執行に疑義があり議会において監査請求を行うことを議決し、監査請求を行っている。まだ

結論が出ていない中での事業提案であるが、執行部において見直しを含め事業執行を一時据え置く考えは無かったのか。

**副市長** 本事業は質問の経緯を念頭に内部で協議を行った。3年後には自立しなければならない立場であり、行政としてもその支援をすることは必要と判断し、執行の事務手続きも改めている。なお、監査の結果と議会の対応は注視していきたい。

## LINEによる各種申請の受付事業

市公式LINEアカウントから各種申請を受け付け、申請事務の利便性向上を図る

**山本** 受付はどのようにしているのか。

**係長** 住民票や税証明などの取得や国勢調査員の募集、2024年度から健診の申し込みなどが出来るようにしている。



実際のLINE画面

## 光ネットワークの管理・運営事業

あじさいネット及びお太助フォンを運営するため、機器の更新と施設の再編整備を行う

**佐々木** 2024年より通信運搬費が21,439千円も増額しているが。

**部長** お太助フォン更新に伴い、行政情報をアプリで提供する際に、想定される費用相当額を行政が負担するため。

## 《市民部》【社会環境課】

### 地球温暖化対策のための計画策定事業

温室効果ガスの排出量削減を推進するための計画を策定する

**秋田** 地球温暖化対策の計画の内容とスケジュールは。

**課長** 国の地球温暖化対策計画には、2050年にカーボンニュートラルの実現、地球温暖化温室効果ガスを0にする目標。中期目標として2030年には2013年度対比46%削減を目指すがあり、それに対応するための本市の計画を作成するもの。計画自体は2025年度で作成する。

《福祉保健部》【社会福祉課】

地域介護住民グループ支援事業

介護予防を目的とした地域のサロン活動に、オンラインツールを活用したeスポーツを取り入れ地域交流の活性化を推進する

南澤 どのような考えがあるのか。

課長 地域のサロンでテレビゲームを利用し、フレイル予防に活用できないか、広島大学三原キャンパスと共同研究として取り組む。

【子育て支援課】

吉田地区の保育施設統合事業

吉田地区の保育施設を統合し移設建設を行う

南澤 土地の購入費を計上しているが、建設費も含め、どのくらいの額が必要か。

副市長・部長 全てが一般財源ではないが、概算で1億1千万円を予定している。

益田 インフラ整備の費用は1億1千万に含まれているのか。

部長 概算の1億1千万円については造成費用のみであり、上下水道の施設等は、市の予算で整備する。建物に係る費用は法人が整備し、それに対して、国の補助や市の補助が支出されるもの。

【健康長寿課】

看護師等奨学金返済支援補助事業

市内医療機関に勤務する看護師等の奨学金の返済を支援する

金行 何人を見込んでいるのか。

課長 10人分を見込み、1か月上限に1万5千円。単年度ごとに更新し、最高60か月までとする。

带状疱疹ワクチン予防接種事業

65歳以上の人を対象に2,300人を見込み、費用の1/2を助成するもの（65・70・75・80・85・90・95・100歳を対象）

山根 助成の内訳は。

課長 ワクチンは2種類あり、国が示す標準的な接種料金で1回あたり生ワクチンは8,860円で不活化ワクチンは22,060円。（不活化ワクチンは2回の接種を要する）これに対し半額程度の助成を行う。

《産業部》【地域営農課】

鳥獣被害対策の推進事業

鳥獣捕獲班による捕獲活動の実施、また、鳥獣被害防止対策に対して補助金を交付することで、野生鳥獣の個体数の適正な管理及び被害防止を図る

山本 補助金の中にサルに対する対策費用は。

課長 この度の予算には見込んでいないが、2024年度で国の予算を受け、サルを捕獲し生態調査を行っている。

新田 捕獲したシカの処分について新しい考えは。

課長 捕獲後の処理については、高齢化により処分が負担になっていると聞いている。処分の検討としてペットフードや、焼却処分を広域的に行えるよう広島市と協議を重ねている。

南澤 国県補助の有害鳥獣捕獲対策協議会補助金の増額要因は。

課長 侵入防止柵が3地区から5地区に、また延長が4,600mから1万1,000mに増えたため。

農業環境の保全事業

農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮により、環境保全と質的向上を図るため、地域内の農業者等で構成される組織に対し多面的機能支払交付金を交付する

浅枝 今後、対象範囲を広げていく考えは。

課長 この事業を推進していく考えは持っている。

【農林水産課】

森林管理の適正化事業

市が経営管理を行うべきと判断した森林の所有者探索及び意向調査を実施する

南澤 市が管理を行うと判断した森林の要件は。

課長 森林経営管理事業に基づき、水源かん養や災害防止等の公共的整備が必要な森林整備や伐期がきている山林や、間伐がされていない山林など、早急に整備が必要なもの。

【商工観光課】

EXPO2025大阪・関西万博の神楽公演事業

EXPO2025大阪・関西万博での神楽公演等により、神楽の更なる認知度向上を図ると共に特産品の販売促進につなげるなど、市の魅力を大都市圏で発信する

**佐々木** 大都市プロモーションで具体的な発信は。

**課長** 以前から行っている関西公演を北広島町や安芸太田町と芸北3市町での公演予定を考えている。また、吉田高校の万博での公演、JR大阪駅での徳島市との共同プロモーションなどを行う計画。



卯月の舞（4月20日神楽ドームにて）

企業誘致・立地の促進事業

地域課題解消に向けて活動するスタートアップ等の企業を重点としたオフィス誘致の促進、また市内に立地した企業に対し支援する

**小松** 新規の企業誘致には積極的に取り組んでいるか。

**課長** 2024年度と同様、2025年度も都市部の企業とマッチングイベントに参加するなど誘致を進める。

《建設部》【管理課】

危険区域の支援事業

がけ崩れ等により市民の生命に危険を及ぼすおそれのある区域から、住宅を移転する所有者に対して補助金を交付する

**佐々木** 対象戸数と本予算での対応戸数は。

**課長** 985件。2025年度での対応は1件。

**南澤** 住宅所有者の相談で予算化されたものか。

**課長** 相談を受けて予算化した。

【建設課】

橋梁の維持管理事業

橋梁長寿命化計画に基づき、老朽化した橋梁の点検及び補修工事を実施する

**熊高(慎)** どのように見直すのか。

**課長** 橋梁点検の2回目を終え、これを基に今後の修繕計画を見直す業務になる。

《教育委員会》【教育総務課】

小学校体育館空調整備事業

小学校の体育館に空調を整備する

**南澤** 5校に配備する計画と思うが、いつ工事が完成するのか。

**係長** 約半年程度を見込み、年内の完成を目指す。

小学校机椅子の更新事業

市内7小学校の机・椅子を新JIS規格に3年間で更新する事業（2025年度が最終年度）

**南澤** 備品購入費について詳細は。

**課長** 3か年で全児童生徒の更新整備。机・椅子について最終年度分14,301千円を計上している。

【学校統合推進室】

中学校規模適正化推進事業

市内6中学校の統合を行う事業

**熊高(昌)** 2025年度で必要により予算を組むとあったが、その後の状況は。

**教育次長** 市長が対話集会など結果をふまえ、総合教育会議で意見調整を行って事業を進める。

【学校教育課】

GIGAスクール構想第2期1人1台端末の更新事業

教育ICT環境の充実に向け、全児童生徒が2026年度から新たな端末を使用できるよう、小・中学校端末約1,800台の更新を行う

**山本** 外国において1人1台端末を取りやめたと報道があり、市はこの事業を進めるのか。

**課長** 児童生徒の情報活用能力を高めるよう取組を進める。

## 次世代リーダー育成事業

市内中学生の海外派遣事業

**南澤** 実施方法（対象者）について、少し幅広くと12月に説明があったが。

**課長** 2024年度と同様に生徒会長6名を海外へ留学ができるよう考えている。

## フリースクールへの支援事業

不登校児童生徒に対し学習等のサポートを行うフリースクールに事業支援補助金を交付する

**浅枝** 補助金の詳細は。

**課長** フリースクール等の活動を支援。子どもたちに必要な教材や図書の購入費、また体験活動に要する経費に対して補助。

### 【生涯学習課】

## 毛利輝元没後400年の記念企画展事業

毛利輝元没後400年にあたり、毛利輝元をテーマとした企画展を博物館にて開催し、歴史・文化の保存啓発を図る

**熊高(昌)** この事業の詳細は。

**副館長** 秋に企画展を行い、年6回の講座などイベントを行う予定。



## | 討 論 |

**反対討論** なし

### 賛成討論

**新田** 地域おこし協力隊支援業務委託料は、市民より調査の要望があり、昨年11月の臨時会において監査請求が提出され、現在結果を待っている状況である。監査結果が出次第、再度審査をすべきと考えているが、本市において地域おこし協力隊は地域活性化の要であり、期待している。

一方、隊員と住民との認識のずれや、サポート体制が十分でないなど、国への指摘があることから、地域おこし協力隊推進要綱の一部が改正され、より適切なサポート体制が求められている。市においては、監査結果の内容をしっかりと精査した上、新たなルールを作るなど、今後取り組んでいくという答弁であったことから、その内容をもって賛成する。

**山本** 新田委員と同意見で賛成する。

可 決

## ■特別会計■

### 《福祉保健部》【保険医療課】

#### 介護保険特別会計

**秋田** 介護認定審査会のICT化とあるが、どのように効率化が図れるのか。

**課長** 審査会で使用する医師意見書等を紙で配布していたが、デジタル化するシステムを導入する。これにより職員の作業時間が年間約98時間削減、コストは年間約74万円削減できる見込みである。

可 決



3/13

予算決算常任委員会  
危機管理監、総務部  
消防本部、企画部、会計課  
行政委員会総合事務局



3/14

予算決算常任委員会  
市民部、福祉保健部  
教育委員会



3/17

予算決算常任委員会  
企画部、産業部  
農業委員会、建設部  
議会事務局

議案第23号 令和6年度一般会計補正予算(第14号)

予算審査

補正額 ▲3億2,739万1千円  
(予算総額) 203億719万7千円

可 決

補正の主な内容

減額：事業の執行見込み

増額：庁舎管理費、減債基金積立金、障害者自立支援訓練等給付事業費、市道県道の除雪に伴う委託料、給食センター運営事業費など



2/28  
予算決算常任委員会

| 主な質疑 |

《総務部》【財産管理課】

益田 電算システム事業費、通信運搬費の一部減額になった詳細は。

課長 国の示す標準化システムを構築するために国のクラウドと本市のデータセンターをつなぐ通信料を見込んでいたが、国が負担することになったため減額した。

【行政委員会総合事務局】

熊高(慎) ポスター掲示板設置撤去委託料の減額について、市長選挙・市議会議員補欠選挙は同日に行われていたが、異なる差額となった詳細は。

事務局長 ポスター掲示板の区画数によって委託料が異なるため、差額にばらつきが出た。

《企画部》【政策企画課】

南澤 企業共用寮基本構想作成委託料について、企業にヒアリングを行い、ニーズがあるということだったが、皆減した理由は。

課長 企業寮を利用する若者に再度ニーズ調査を行ったところ、事業を行うほどのニーズが見込めなかったので見送った。

佐々木 光ネットワーク工事の見送りについて、現場は改善していないのか。

課長 敷設ルートを迂回する必要性が生じたことにより、ルート変更の検討をしながら進めていきたい。

《市民部》【税務課】

秋田 市税について、市民税および固定資産税の増額要因は。

課長 個人の退職分は、年によって大きく増減することもあり、今回は増額補正となった。固定資産税は、近年の資材費や人件費の高騰により、再建築価格が上昇したため増額となった。

《福祉保健部》【健康長寿課】

金行 成人健康診断医療費の減額について、2023年度と2024年度の見込みはどのように変化しているか。

課長 総合健診はコロナ禍で少し減少傾向でしたが2023年度、2024年度は回復傾向。人数的には増加しているが、がん検診受診者が少なかったことが減額の要因。

《産業部》【地域営農課】

小松 有害鳥獣対策事業の委託料増額について、どれくらい捕獲頭数が多くなったのか。

課長 見込みではあるが、シカについて2023年度約3,000頭から2024年度約4,000頭を見込んでいる。

《建設部》【管理課】

南澤 市有住宅管理運営基金の減額について、予算から乖離しているが原因は。

課長 市有住宅の使用料の減額によるものだが、想定よりも入居戸数が減ったことが原因。

## 議案第1号 令和6年度一般会計補正予算(第13号)

## 予算審査

**補正額 9,377万7千円**  
**(予算総額) 206億3,458万8千円**

可 決

## 【補正の内容】

## ○指定管理施設電気代高騰対策支援事業について

エネルギー価格等の物価高騰の影響を受けている指定管理者の経済的負担を軽減するとともに、指定管理施設の継続的かつ安定的な運営を確保するため、臨時的な措置として補助金を交付する

- ・対象施設 (20施設)
- ・補助金額

各月の (2024年度電気料金単価－2021年度電気料金単価) × 2024年度電気使用量の合計の  
 2/3 (1,000円未満切り捨て)

## ■質疑：金行

指定管理施設電気代高騰対策の対象を20施設とした根拠は。

## ■答弁：財政課長

①高騰分を精算する形で指定管理料の積算をしている施設  
 ②基本料金だけの電気代で指定管理料を積算している施設  
 ③運営形態が変わった施設  
 上記3点は対象外としている。

## ○医療福祉施設等物価高騰対策補助金支給事業について

エネルギー・食料品価格等の物価が高騰する中、医療・福祉サービス事業者等が利用者負担に価格転嫁することなくサービスの品質維持及び安定的に運営できることを目的に、補助金を支給する

## ・支給金額

補助上限額を次のとおりとし、2021年における同期間に支出した電気、ガス、食料品等の価格と比較して、かかり増した分と補助上限額のいずれか少ない方を支給金額とする。

〈補助上限額〉 入院・入所施設 27,600円(補助単価) × 病床(定員)数  
 通所施設 9,200円(補助単価) × 定員数

## ■質疑：南澤

医療施設に対する支給金額の補助上限額について、実績数ではなく定員数としている理由は。

## ■答弁：社会福祉課長

電気代は利用人数の変動に関わらず年間で大きく変わらない見込みと判断し、定数とした。

## ■質疑：熊高(昌)

繰越明許費<sup>\*</sup>について、詳細の説明は。

## ■答弁：財政課長

医療福祉施設等物価高騰対策事業について事業完了を6月末としたため、繰越明許費とした。

## ※繰越明許費(くりこしめいきょひ)とは？

年度内に支出ができない見込みがある経費を翌年度に繰り越して使用できるようにしたもので、財政法で認められている歳出予算の繰越制度のひとつです。



2/10 臨時会  
 予算決算常任委員会

- 議案の審査

■審査した陳情

■所管事務調査

■報告事項
- 非常勤消防団員に係る退職金の支給に関する条例の一部を改正する条例

なし

なし

○お太助ワゴン利用者アンケート調査結果

○お太助フォン更新に関するアンケート調査結果
- 他6件



【主な議案の審査】

○議案第2号「非常勤消防団員に係る退職金の支給に関する条例の一部を改正する条例」

非常勤消防団員の処遇改善を図るため、法の一部が改正され、消防団員退職報償金の勤務年数区分に35年以上の区分が加えられたことから、条例の一部を改正するもの

■質疑：益田

35年以上勤務の方の退職報償金が、一律10万円上がるとのことだが、現時点で何名該当するのか。

■答弁：危機管理課長

消防団員数704名に対し、35年以上の方が25名いる（2024年4月1日現在）。

可決

○議案第7号「職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例」

2024年8月の人事院勧告を踏まえ、所要の改正を行うもの

| 条例名                 | 改正内容                                                                      |
|---------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 職員の給与に関する条例         | 扶養手当、勤務手当、地域手当、単身赴任手当、管理職員特別勤務手当、再任用職員の手当拡大、給与表について所要の改正を行うもの             |
| 一般職の任期付職員の採用等に関する条例 | 特定任期付職員の業績手当を廃止し、ボーナスを期末手当と人事評価の結果等に応じて支給する勤勉手当から成る構成に改めるもの               |
| 会計年度任用職員の給与等に関する条例  | 職員に準じ、会計年度任用職員に地域手当、地域手当に相当する報酬を支給し、1時間当たりの時間単価や期末・勤勉手当の基礎額に地域手当等の額を含めるもの |

■質疑：益田

地域手当の変更で予算がどれくらい増額されたのか。

■答弁：総務課長

正規職員でいうと、一般会計、特別会計等含めて約4,700万円分が地域手当の増額分となる。

可決

■質疑：山本

配偶者手当が2026年度から無くなる予定だが、どのような経緯か。

■答弁：総務課長

国が子ども世帯に対して支援に重きを置くよう勧告した。

## ○議案第8号「職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例」

2024年能登半島地震の発災を受け、国より地方公共団体の職員が行う災害応急作業等が特殊勤務手当の支給対象作業に該当することが示されたことを受け、本市においても特殊勤務手当として「災害応急作業等派遣従事職員の手当」を新たに設けるもの

## ■質疑：熊高（昌）

改正内容には、著しく危険であると市が認めた区域で行われた場合とあるが、具体的にはどのような想定か。

## ■答弁：危機管理課長

災害対策基本法、大規模地震対策特別措置法等に基づき、立ち入り禁止、退去命令等の措置がされた区域等で市長が認めるものとしている。

**可決**

## ○議案第21号「市立学校施設使用料条例の一部を改正する条例」

主に暑さ対策のため、2024年度と2025年度の2か年で、小学校の体育館に空調を順次設置している。この度、愛郷小学校と高宮小学校の体育館の空調設備工事が完了することから、一般での使用を開始することに伴い、体育館の冷暖房を使用する場合の使用料を定めるもの

## ■施行日 2025年4月1日

《小中学校屋内運動場（柔剣道場を含む）》

◇冷暖房使用料 1時間当たり 1,000円（税抜）

※市内他5小学校の体育館の空調設置後の供用開始予定時期は2025年12月

**可決**

## 【報告事項】

## ○お太助ワゴン利用者アンケート調査結果

- 目的：国へ提出する資料の指標となっている満足度について計測すること
- アンケート発送数：400通（2023年1月から2023年12月の利用回数データより、利用回数が多い上位400人に送付）
- アンケート回収数：266通（回収率 66.5%）
- 総合的な感想：満足45.1% ほぼ満足29.5% 普通21.6% やや不満3.0%

## ○お太助フォン更新に関するアンケート調査結果

- 目的：お太助フォン・携帯電話の保有状況、及び更新後の機器の意向について確認すること
- 対象：市内全世帯 ●配布数：12,551票 ●方法：紙面、及びWEB
- 回収率（回答率）：4,777票（38.1%）（紙：4,090票、WEB：687票）
- 内容：回答者の属性、及び携帯電話等の保有状況／お太助フォンの使用状況  
緊急時の情報収集手段／更新時の機種

※アンケート調査結果の詳細については、市のHPでご確認下さい。



お太助ワゴン  
利用者アンケート  
調査結果



お太助フォン  
更新に関する  
アンケート  
調査結果

- 議案の審査 ○国民健康保険税条例の一部を改正する条例 他1件
- 審査した陳情 なし
- 所管事務調査 なし
- 報告事項 ○吉田地区認定こども園の整備について
- 第2次地域福祉計画の策定について
- 第3次子ども・子育て支援事業計画の策定について
- 森林環境譲与税活用事業補助金交付要綱の制定について 他1件



3/6  
産業厚生常任委員会

## 【主な議案の審査】

### ○議案第10号「国民健康保険税条例の一部を改正する条例」

県単位で運営されている国民健康保険について、県の保険事業費納付金を納めるために必要な保険税額を確保するため、税率を改正するもの

#### ■質疑：秋田

県への収納必要額は減額、一人当たりの保険料収納必要額は増額とのことだが、主な増減の要因をどのように理解すればよいか。

#### ■答弁：保険医療課長

被保険者数の減少により、医療費や県へ納付する金額の総額は減っているが、被保険者で割った1人当たりの額は医療の高度化などにより、増えている。

**可決**

### ○議案第14号「介護保険法に基づく地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例」

介護保険法施行規則が改正され、地域包括支援センターの職員配置基準の見直しが行われたことに伴い、市の基準条例の一部を改正するもの

#### ■質疑：金行

基準を緩和する影響は。

#### ■答弁：保険医療課長

現在、地域包括センターは常勤職員として配置確保ができていて、今すぐ影響することはないが、今後配置が困難になった際に、常勤換算法による配置もできるものとなる。

**可決**

### ○議案第15号「向原農村交流館設置及び管理条例の一部を改正する条例」

向原農村交流館の利用料金について、実態に即し、単位と利用料金の改正を行うとともに、指定管理者が利用料金を収受できる旨を加える改正を行うもの

#### ■質疑：新田

利用区分について、店頭利用は明記されていないが、考えは。

#### ■答弁：地域営農課長

店頭利用については、展示販売を行うものであることから、対象としていない。

**可決**

### ○議案第16号「川根ゆず加工施設設置及び管理条例を廃止する条例」

川根ゆず加工施設について、公共施設等総合管理計画において、受益の範囲が限られる施設は譲渡を進め、事業効果による政策補助に転換することとしており、県や国から財産処分の承認を受け、川根柚子協同組合と合意に至ったことから、施設譲渡に伴い条例を廃止するもの

#### ■質疑：新田

当該施設は経年劣化が想像されるが、条例廃止により市の関わりは。

#### ■答弁：地域営農課長

2018年に譲渡に係る修繕補助金を支出し、その際に各設備の修繕を行っている。

**可決**

## ○議案第17号「財産の無償譲渡について」

川根ゆず加工施設について、公共施設等総合管理計画において、受益の範囲が限られる施設は譲渡を進め、事業効果による政策補助に転換することとしており、県や国から財産処分の承認を受け、川根柚子協同組合と合意に至ったことから、施設の無償譲渡をするもの

## ■質疑：佐々木

緊縮財政の中、市の利益になるような取引条件にならなかったのか。

## ■答弁：地域営農課長

当該施設は国の補助金を活用しているため、有償の場合、補助金の返還を行う必要がある。

**可決**

## ○議案第18号「財産の無償貸付について」

川根ゆず加工施設について、関連敷地を無償貸付するもの

**可決**

譲渡される施設

## ■質疑：秋田

貸付期間を10年間とした根拠は。

## ■答弁：地域営農課長

譲渡を行うと、不動産取得税や固定資産税がかかることとなる。継続性をもってもらうため、10年間の猶予を持ち、運営状況を確認していきたい。

## ■質疑：秋田

今後、民間へ譲渡をする施設があった場合も、今回と同様の対応となるのか。

## ■答弁：産業部長

保育所や診療所などなくてはならない施設へ、土地の無償貸付を行っている。この加工施設についても組合として設立し、運営している経緯から同様の考えができるものとする。

## 【主な報告事項】

## 吉田地区認定こども園の整備について



## ●整備予定地

吉田町相合1160番地5ほか10筆、敷地面積は約7000㎡（地権者1名）

## ●選定基準

- ①吉田小学校区内であること
- ②想定規模の園舎と園庭、保護者の送迎、駐車スペースが確保できること
- ③大規模な構造物などが敷地内になく、移転補償や家屋解体費などのコストが抑えられること
- ④土地の確保に長い時間を必要とせず、早期の整備が必要であること
- ⑤住宅が密集しておらず、子どもたちが園庭で元気よく過ごしても、周辺への音の影響が少ないこと

## ●その他

災害リスクと対策については、取得予定地の一部が土砂災害警戒区域（イエローゾーン）に位置。設計の段階において、土砂災害警戒区域（イエローゾーン）のエリア外に、園舎や園庭など、子どもが過ごす場所を整備することで、安全確保をする。

山根  
温子



この項目について質問しました

- ①道路の陥没について
- ②将来に向けた計画策定等への多様性について (31:54)



**山根** 市内にて、深さ2m・幅1m30cmにわたる道路の陥没あり、市における道路陥没の現状は。

**市長** 市道・県道を併せて年に1、2件起きているが、事故は発生していない。

**山根** 市内の陥没原因は暗渠排水管、過去の市内での陥没の原因は。

**市長** 道路を横断している暗渠排水管の継ぎ目の損傷によるもの。

**山根** 今後の管路老朽化に向けた対策は。

**市長** 道路の異常箇所については、日々の道路パトロールで早期に補修し、安全な道路維持に努める。また、道路の異常連絡先#9910や市の公式LINEへの通報をお願いしたい。

### 将来に向けた計画策定等への多様性について

**山根** 総合計画・地域公共交通計画の委員のほとんどが男性で女性は各1人ずつの状況。多様性に欠けることに「改善を要する」との認識の市長の考えは。

**市長** 第3次男女共同参画プランの目標値である女性登用割合50%を目指し、改善し取り組んでいきたい。



身近に  
起きることも  
ありうる陥没！

穴戸  
邦夫



この項目について質問しました

- ①スポーツと青少年健全育成について
- ②障害のある人の就労支援について (25:43)



**穴戸** 地域指導者と学校、行政の連携は大切だ。将来に向けてスポーツを通しての青少年健全育成推進体制をどのように考えているか。

**市長** 地域指導者をはじめ関係者がそれぞれの専門性を活かし、綿密な連携のもと地域指導者のなり手不足解消のため、広報活動の充実などに取り組む必要があると考えている。これらの取り組みを通して地域指導者、学校、行政が一体となりスポーツを通じた青少年の健全育成を総合的に推進していく。

### 障害のある人の就労支援について

**穴戸** 就労の場の確保には企業等の理解と協力が欠かせないが、市としての対応は。

**市長** 現在、障害のある方の就労定着を支援するため、市の障害者基幹相談支援センターに就

労に関する相談支援員を配置しており、相談対応やハローワーク等への同行支援を行っている。また、障害者自立支援協議会では就労支援部会を組織して企業へ呼びかけ、職場体験実習及び職場見学の実施を検討している。



地域指導者に見守られて演武する子どもたち  
(安芸高田市空手道大会にて R7.2.23)

金行  
哲昭



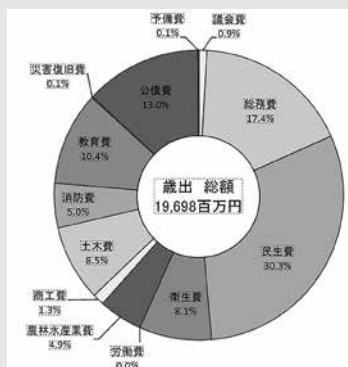
この項目について質問しました

- ①新年度の予算について
- ②農業政策について (10:15)



**金行** 人口減少、少子高齢化、社会インフラの老朽化で厳しい財政状況の中で未来への道筋をつけないと施政方針にあるが新年度予算でのその具現化について伺う。

**市長** 予算編成は大変厳しく限られた財源を活用し、事業の優先順位を見極めて予算配分を厳格に行った。



一般会計歳入の内訳



詳細はこちら

**金行** 既存の部局を超えて横断的に仕事ができる特命案件をタスクとするポストを創設するとは。

**市長** 市民のニーズに的確にスピード感を持って対応していくために、部長級の政策統括監を配置して市長及び副市長の指示事項をスピード感を持って対処する。

#### 農業政策について

**金行** 水田活用の直接支払い交付金の制度見直しとは。

**市長** 5年に一度は水張を行うことが要件として位置付けており、この規定により耕作放棄地の増加を招く事が危惧され、現農林水産大臣が制度の見直しを表明されている。制度内容が分かり次第、農家等へ周知する。

熊高  
慎二



この項目について質問しました

- ①向原農村交流館について
- ②にぎわい創出について (10:46)
- ③旧田んぼアート跡地の利用について (17:36)



**熊高** 向原農村交流館を市の情報発信や、さらなる地域活性の施設にしてはどうか。

**市長** 指定管理者とも協議をしながら、引き続き特色ある事業の展開を行っていききたい。

**熊高** 観光施設として、様々な整備の可能性など今後の計画についての考えは。

**市長** 時代に即した在り方というものを指定管理者、担当課と前向きに議論しながら、よりよい交流館にしていく。



今後さらなる観光施設として期待される向原農村交流館やすらぎ

#### にぎわい創出について

**熊高** 本市の活性化や知名度のさらなる向上に周年記念事業が重要だと考えるが。

**市長** 周年記念事業はにぎわいの創出だけでなく市の認知度向上においても重要な機会であり、今後、関係機関と情報共有を図り、適時、記念事業の実施について検討していきたい。

#### 旧田んぼアート跡地の利用について

**熊高** どのように整備活用されるのか。

**市長** 公園として整備をしていく予定だが、災害リスクが少ない場所のため、防災機能を兼ね備えた防災公園等も検討したい。

新田  
和明



この項目について質問しました

- ①ごみの減量化と今後の取組について
- ②窓口対応について (18:12)



**新田** 生ごみの減量化を目的として、コンポストタイプ（微生物を利用した堆肥に変える）普及の取組は。

**市長** （昨年）夏休み親子教室や大人のためのごみ見学会において、コンポストバックの配付と使用説明を行い、普及啓発を図っている。

**新田** 丁寧なサポート体制による「地域エコ・ステーション」（リサイクル推進の循環型社会を目指す地域拠点）の設置は。

**市長** まずは地域住民が整備された「地域回収拠点」の活用が広がり、資源回収が促進されるよう啓発に努める。

**新田** 高齢者宅のごみ出し支援は。

**市長** 2026年4月からの開始を計画している。

## 窓口対応について

**新田** 「書かない窓口」の仕組み導入は。

**市長** 市民サービスの向上、行政事務の効率化を図ることができ行政運営に必須と考える。窓口だけでなく、あらゆる事務においてDX推進によって業務効率化を高めていく必要がある。全庁を挙げて取り組むべく、組織体制も含め検討していく考えである。



循環型社会に向けた、今後の展開が期待される「地域回収拠点」

秋田  
雅朝



この項目について質問しました

- ①行財政運営の取組について
- ②荒廃農地の増加対策について (21:58)
- ③スマート農業の今後の取組について (37:53)



**秋田** 施政方針で「持続可能なまちにするため、健全な行財政運営を目指したい」とある。これまで行政経営の構築を目指す「行政改革大綱」が策定されたが、第4次大綱は2024年度までのもので、次の策定が必要と思うが所見は。

**市長** 当分の間、大綱としての整理はせず、副市長をトップに庁内組織でスピード感を持って進めたい。

**秋田** 行政改革の取組項目や実施年度を定めた「推進実施計画」の策定は。

**市長** 2025年度からの行財政改革推進は、実施計画を中心に進め、現在策定中の総合計画と併せて見直す財政健全化計画にもリンクする形で整理したい。

**秋田** 総合計画に掲げる取組の推進には、行財

政の効率化とスリム化は欠かせないとされているが、次の大綱等にどのように反映させるのか。

**市長** スリム化では公共施設の適正化、効率化では例えばDX推進による業務の効率化や市民の利便性向上に取り組めないか検討していきたい。

【スケジュール】

| 時期                     | 行財政改革の取組                                         | 財政健全化計画の策定                  |
|------------------------|--------------------------------------------------|-----------------------------|
| 2025年度<br>4～6月<br>7～9月 | ・全職員向け説明会<br>・各部署からの取組の集約<br>進捗管理                | 総合計画の基本計画を反映し、対象期間の財政推計作業   |
| 10～12月                 | ・財政健全化効果額の整理<br>・次年度予算の検討                        | ⇒効果額を財政推計に反映<br>⇒財政健全化計画の策定 |
| 1～3月                   | ・初年度成果の取りまとめ<br>・次年度以降の見直し、反映<br>・成果報告（全員協議会、HP） |                             |

\* 2026、2027年度は、前年度末に見直した取組の進捗管理を行い、年度末に効果検証

「全員協議会で示された行財政改革の取組について」  
内容抜粋

佐々木  
智之



この項目について質問しました

- ①創業・起業支援について
- ②空き家対策について (7:32)



**佐々木** 地域の課題に目を向けた企業が増えることは、市にとっても良い効果があると思うが、市長の考えは。

**市長** 市が抱える地域課題は多岐にわたる。官民連携による地域課題の解消には大いに期待する。

**佐々木** 創業・起業にかかる補助事業がある場合の啓発はどのように行うか。

**市長** 市のホームページによる啓発を継続し、商工会と連携した相談セミナーやマッチングイベントを検討したい。

#### 空き家対策について

**佐々木** 現在、本市に空き家は何戸あるか。

**市長** 2014年は1,902戸、2025年2月末現在

で2,865戸の空き家がある。

**佐々木** 今後も増える可能性がある空き家への対策として、空家等管理活用支援法人の指定を活用をしていく必要があると考えるが。

**市長** 法人からの要望があれば、県内市町の指定にかかる基準の調査を行いながら、指定基準策定に取り組んでいきたい。

**佐々木** 指定基準を定める時期は。

**建設部長** 現在のところ未定。



空き家バンク登録物件

益田  
一磨



この項目について質問しました

- ①市公式ホームページについて
- ②市公式 SNS について
- ③地域おこし協力隊について (37:33)
- ④ふるさと納税について (45:07)



**益田** 市民より、市のLINEに災害通報をしたが返答がないとの声。昨年11月の大雨被害について、LINEの通報システムで画像と位置を送ったが、何も動きがないと。こういった擦れ違いを防ぐ対策や周知方法など、何か市で動ける、できないか。

**総務部長** 運用について、市民の方に対し、広報で特集を組む、HPに載せるなどの対応を検討したい。

**益田** 市のHP、別媒体もそうだが、LINE上で完結するよう自動返信など導入すれば、擦れ違いが防げるのでは。

**企画部長** LINEの通報について非常に多く、真偽も含め、対応の要請があるとき、今、個別に確認までしていないのが現状。実際に現地に行き修繕はしているが、ルール決

めも含め、実際どの程度できるかは検討したい。

**益田** LINEにて議会HPへの誘導や、議員への意見・要望を市民の方から汲み取れるよう、仕様変更などは可能か。

**市長** 議会事務局と相談し、可能なら検討したい。



※議題①の全て及び議題②の冒頭は、配信機器の不具合により、映像記録が残っておりません。

南澤  
克彦



この項目について質問しました

- ①吉田小学校区の認定こども園整備計画について
- ②社会福祉の体制整備について(生活支援員・生活支援体制整備事業・重層的支援体制整備事業) (21:27)



**南澤** 整備予定地は想定最大規模の降雨時に30～50cm浸水の可能性が示されている。安全性の担保は。

**市長** 造成は市が責任を持ってやる。民設民営の事業者には条件を示し、協議を重ねて安全確保はできると考える。

### 社会福祉の体制整備について

**南澤** 現行の生活支援員制度を見直し、国の生活支援体制整備事業へ移行すべきでは。

**市長** 従前の事業で醸成された、地域を自分たちで守る取組を活かし、制度を整理し移行を進める。

**南澤** 現行の交付金は使途報告不要だが、移行後はどうなるか。

**福祉保健部長** 国の交付金は人件費等に充当可能だ。

**南澤** 従来の運用はできなくなるか。

**福祉保健部長** その通り。

**南澤** 福祉計画に従前の事業の推進が謳われているが。

**福祉保健部長** 現在の制度を1年かけて移行する。

**南澤** 福祉の充実には社会福祉協議会との連携が不可欠だ。人事交流の復活は。

**市長** 社協との連携強化、人事交流や一元的な相談窓口の設置も視野に協議する。



厚生労働省老健局  
の説明資料

小松  
かすみ



この項目について質問しました

- ①観光振興について
- ②JR向原駅の整備について (21:42)
- ③室外猫 (不適切飼育猫) について (29:35)
- ④認定こども園の整備について (44:27)



**小松** 今後インバウンド需要を取り込む考えは。

**市長** 総合計画に、芸北地域3市町、さらに広島広域で面的取組を図り、観光客の呼び込み施策、さらにはインバウンドの強化を反映させていきたい。

**小松** EXPOに向けて、ひろしま神楽のPRを本市YouTubeを活用して行う考えは。

**市長** 公式YouTubeの観光振興への活用については検討していきたい。



本市の神楽を紹介する英語版パンフレット

**小松** 本市にホテルを誘致する考えは。

**市長** 誘致に向けて引き続き情報収集を行い、ホテルの誘致を実現したい。

**小松** 空き家を利活用した民泊業の支援や推進をする考えは。

**市長** ニーズが増えてくるようであれば、検討していきたい。

### 室外猫 (不適切飼育猫) について

**小松** 本市の保護猫シェルターの運営は(民間)団体努力にかなり依存しているが、ふるさと納税で寄附金を募っては。

**市長** ふるさと納税で全国の皆さんに応援してもらうのにふさわしい事業を整理した上で検討してみたい。

児玉  
史則



この項目について質問しました

- ①地域高規格道路 東広島高田道路について
- ②県道37号線の交通安全施設等整備事業について (12:26)
- ③県道29号線 吉田豊栄線の歩道整備について (27:46)



**児玉** 向原吉田間は完成間近だがそれ以降の計画は。

**市長** 広島県内陸部振興対策協議会を通じて吉田美土里間、東広島向原間の調査区間への早期指定の要望を提出済。

#### 県道37号線の交通安全施設等整備事業について

**児玉** 向原町坂2工区の交通安全対策事業が進んでいないが、広島高速5号線の開通に伴う影響は。

**市長** 広島駅へのアクセスが良くなるため交通量は増えると思う。

**児玉** 新しくコンビニが出来たが、歩行者の危険性が高まるのでは。

**市長** 人の流れが変わりコンビニから旧広銀ま

での道路は危険になると認識している。

**児玉** 県の2026年度からの整備計画に引き続き織り込み早期実現を目指すべきでは。

**市長** 当該箇所は未整備のままで、継続事業個所として要望したい。

#### 県道29号線の歩道整備について

**児玉** 平林から千日地区1 kmは歩道が無く危険で歩道整備が必要では。

**市長** 地域から要望書を提出いただき県への働きかけを強力に進めたい。



歩道がなく危険な  
県道37号線  
(向原町坂)

浅枝  
久美子



この項目について質問しました

- ①市の一次産業について



**浅枝** 助成金以外で堆肥利用促進についての考えは。

**市長** 堆肥の活用については、循環型農業の普及による付加価値の向上や、農業の持続的な発展に寄与するものと捉えている。化学肥料の使用量を軽減するなど、JAと共に堆肥利用を促進する考えだ。

**浅枝** 生産性向上に向かない土地に対しての考えは。

**市長** 自然条件を生かした都市農村交流など、地域の創意工夫による活動は支援の余地があるが、農業生産の向上対策は難しいのが現状だ。

**浅枝** 国土を守っている一次産業、生産から消費までの地域ネットワークを強化し、地域循環型経済として確立すべきと考える。また地域循

環型と考えれば、有機農業を考える。耕作放棄地問題、食育教育を行う上でも有機農業が持つ力は計り知れない。そこで、有機農業についての市の考えは。

**市長** 小さい農家が元気になる、そういった規模感から言っても、オーガニックに取り組むというのは有効な手だてだと思う。



福祉施設との稲刈りの様子。コミュニティ強化、関係人口等、農業が担う可能性は大きい

熊高 昌三



この項目について質問しました

①地域医療について

②認定保育園について (16:37)

④支所機能について (36:44)

③中学校統合について (32:54)

⑤財政運営について (46:40)



**熊高** JA吉田総合病院について、市としての位置づけを長期的、又、広域的視点においてどのように考えているか。

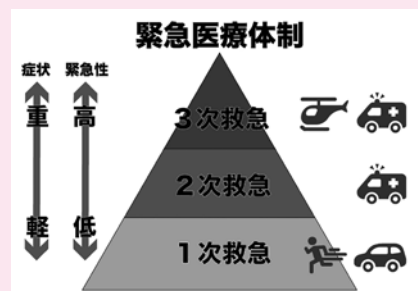
**市長** 休日・夜間の救急患者受け入れや、へき地医療機関への医師派遣など市民が安心して暮らせるために欠くことのできないものとなっている。

**熊高** JA吉田総合病院を今後どうしていくのか、その方向性について市としてどのように把握しているか。

**市長** 経営方針や再建方針が具体的に私の手元に届いていない。数億円の赤字経営と聞いている。市としては救急部分へ（特別）交付税を交付している。

**熊高** 市としての望ましい地域医療体制については。

**市長** JA吉田総合病院と市の医師会所属の診療所と連携を図る。夜間の小児救急や重篤な3次救急は県が中心となって広域的な役割を分担しており、近隣市町の医療機関と連携し広域的な医療体制を確保することが必要。



緊急医療体制のイメージ図

## 社会福祉体制整備について

研修 | 2/14

### 生活支援員制度について（社会福祉課）

**概要：**高齢者の孤立防止と地域の支え合いを目的に、地域振興会を中心に2017年から見守り活動を展開。協定を結ぶ地域の75歳以上人口に対し年額3,000円を交付。2023年度のカバー率は57.5%。

**成果：**日頃の声かけや安否確認を通じ、交流促進や地域課題の把握に貢献。

**課題：**担い手不足や制度継承、見守り以外の支援ニーズも増えている。市全域をカバーできておらず、不公平感も生じてしまっている。



研修会の様子

### 生活支援体制整備事業・重層的支援体制整備事業について（社会福祉協議会）

生活支援体制整備事業…介護保険の地域支援事業として、高齢者が地域で自立した生活が続けられるよう、生活支援コーディネーターを配置し、地域の支え合い体制を構築する取組。この基盤づくりは、今後、障害者や子ども、生活困窮者など多様な課題に対応する「重層的支援体制整備事業」を展開するために不可欠であり、誰もが支援につながる地域共生社会の実現を目指す第一歩となる。

※生活支援員制度から複合的に対応可能な「生活支援体制整備事業」に体制整備を行い、さらに社会福祉法に基づく「重層的支援体制整備事業」を整備することで生活課題を抱える地域住民及びその世帯に対し、一体的かつ重層的に支援が可能となる仕組みが早急に必要とされる。

賛否が分かれた議案

| 種<br>類                   | 番<br>号 | 議<br>案<br>名          | 議員名 | 佐々木智之     | 熊高 慎二 | 浅枝久美子 | 南澤 克彦 | 新田 和明 | 穴戸 邦夫 | 金行 哲昭     | 秋田 雅朝 | 益田 一磨 | 小松かすみ | 山本 数博 | 山根 温子 | 児玉 史則 | 大下 正幸 | 熊高 昌三 | 石飛 慶久 | 審査結果 | 議決日  |
|--------------------------|--------|----------------------|-----|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|
|                          |        |                      | 委員会 | 産業厚生常任委員会 |       |       |       |       |       | 総務文教常任委員会 |       |       |       |       |       |       |       |       |       |      |      |
| 令和7年第1回 定例会（2月26日～3月21日） |        |                      |     |           |       |       |       |       |       |           |       |       |       |       |       |       |       |       |       |      |      |
| 議案                       | 第11号   | 放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例 | 本会議 | ○         | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○         | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ●     | *     | 可決   | 2/26 |

\*…議長は採決に参加しません。

○…賛成

●…反対

※…第1回定例会時点では会派はありません。

全員賛成の議案 ※議長を除く

| 令和7年第1回 定例会（2月26日～3月21日） |      |                                                  |    |           |                                           |
|--------------------------|------|--------------------------------------------------|----|-----------|-------------------------------------------|
| 同意                       | 第1号  | 教育委員会教育長の任命の同意について                               | 議案 | 第15号      | 向原農村交流館設置及び管理条例の一部を改正する条例                 |
| 議案                       | 第2号  | 非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例               | 議案 | 第16号      | 川根ゆず加工施設設置及び管理条例を廃止する条例                   |
| 議案                       | 第3号  | 地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例                       | 議案 | 第17号      | 財産の無償譲渡について                               |
| 議案                       | 第4号  | 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例                 | 議案 | 第18号      | 財産の無償貸付について                               |
| 議案                       | 第5号  | 職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例                   | 議案 | 第19号      | 八千代潜龍峡ふれあいの里設置及び管理条例を廃止する条例               |
| 議案                       | 第6号  | 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例                         | 議案 | 第20号      | 公共下水道条例の一部を改正する条例                         |
| 議案                       | 第7号  | 職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例                           | 議案 | 第21号      | 市立学校施設使用料条例の一部を改正する条例                     |
| 議案                       | 第8号  | 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例                        | 議案 | 第22号      | 社会体育施設等設置及び管理条例の一部を改正する条例                 |
| 議案                       | 第9号  | 個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例               | 議案 | 第23号～第28号 | 令和6年度一般会計補正予算(第14号)～令和6年度下水道事業会計補正予算(第4号) |
| 議案                       | 第10号 | 国民健康保険税条例の一部を改正する条例                              | 議案 | 第29号～第42号 | 令和7年度一般会計予算～令和7年度下水道事業会計予算                |
| 議案                       | 第11号 | 放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例                             | 議案 | 第43号      | 令和6年度一般会計補正予算(第15号)                       |
| 議案                       | 第12号 | 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例            | 発議 | 第1号       | 議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例                |
| 議案                       | 第13号 | 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例    |    |           | 議員派遣の件について                                |
| 議案                       | 第14号 | 介護保険法に基づく地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 |    |           | 閉会中の継続調査の件について                            |
| 令和7年第1回 臨時会（2月10日）       |      |                                                  |    |           |                                           |
| 議案                       | 第1号  | 令和6年度一般会計補正予算（第13号）                              |    |           |                                           |

※議案名の“安芸高田市”は省略

※議案第17号、第18号について、熊高昌三議員は除斥。

（地方自治法第117条の規定により、審議事件と一定の利害関係のある者は、その議事に参与することができません。）

議案の詳細はこちら▶



## 令和7年度一般会計予算

# 7億6,488万8千円

## (安芸高田市負担分 3億3,278万4千円)

可 決

2024年度と比較して、ごみ処理の手数料は値上げを行ったものの、量が減っており減額した予算となっている。各市町の負担を大きくしないため、財政調整基金からの繰入れを行っている。歳出については、人件費や作業委託費、修繕費が増額となっている。

芸北広域環境施設組合議会議員

議長 石飛 慶久 副議長 湊 俊文

議員 佐々木 智之、浅枝 久美子、山根 温子、金行 哲昭  
(安芸高田市)

宮本 裕之、坂本 伸次(北広島町)

【議席順】

※議会運営委員 金行 哲昭、山根 温子、  
他 北広島町議員2名



▲安芸高田市議会議員

### その他の議案審査

○監査委員の選出(北広島町議員 坂本 伸次)

○安芸高田市と北広島町との負担割合について

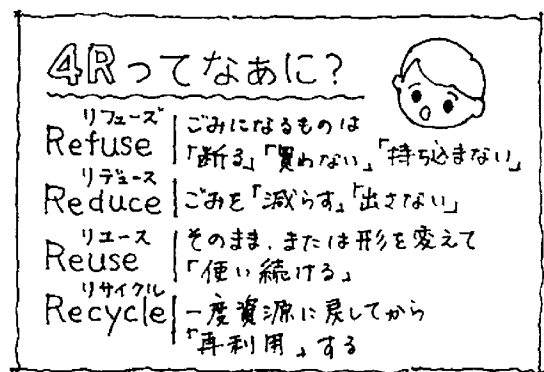


◀北広島町議会議員

**SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS**



SDGsの意識が当たり前になりつつある中、私たちが普段消費していく中で出るごみを減らしていくこと、適切に処分することが大切になってきます。一人一人の意識が集まれば、大きな成果となります。「4R」をご存じですか。ごみを減らすために普段から意識したい行動をまとめたものです。モノが有り余る社会の中で、購入時に「無駄にならないだろうか」と考えるだけでも、ごみは減らしていくことができます。



市役所に新たに設置された充電式電池回収BOX

### 時代の変化とともに表れていること

リチウムイオン電池、充電式電池を「燃えるごみ袋」に入れたことで、発火する事故が近隣市町で報告されています。これまでに、当該施設では起きていませんが、今後の対策として、回収体制の整備を行う方針です。

2025年4月から、リチウムイオン電池、小型充電式電池を、有害ごみ(黄色)のごみ袋に入れて出せるようになります。また、市役所・支所等の窓口へ、電池等の資源回収ボックスが設置されました。



小型充電式電池

充電電池のリサイクルマーク

議会だよりは無料アプリ  
「Catalog Pocket (カタログポケット)」  
でもご覧になれます。

議会だより第85号へのリンク



皆さんの声をお聞かせください！

## 令和7年度地域懇談会を開催します。

- 八千代町：7月23日（水） 八千代文化施設フォルテ
- 甲 田 町：7月25日（金） 甲田文化センターミューズ
- 向 原 町：7月30日（水） 向原生涯学習センターみらい
- 美土里町：8月 1日（金） 美土里生涯学習センターまなび
- 高 宮 町：8月 4日（月） 高宮支所
- 吉 田 町：8月 7日（木） 安芸高田市民文化センター（クリスタルアージュ）



※時間はいずれも19:00～21:00

## 議会の動き

### 1月～3月の主な活動状況

#### 1月

- 17日 議会広報特別委員会
- 20日 全員協議会  
産業厚生常任委員会  
協議会  
議会広報特別委員会
- 24日 議会運営委員会
- 30日 議会広報特別委員会
- 31日 議会運営委員会

#### 2月

- 10日 臨時会  
予算決算常任委員会  
全員協議会
- 14日 議会運営委員会  
社会福祉体制整備研修会
- 18日 議会広報特別委員会
- 21日 議会運営委員会  
全員協議会
- 26日 第1回定例会（開会）  
議会広報特別委員会
- 28日 議会運営委員会  
予算決算常任委員会

#### 3月

- 5日 本会議  
総務文教常任委員会
- 6日 産業厚生常任委員会
- 10日 一般質問
- 11日 一般質問
- 13日 予算決算常任委員会
- 14日 議会運営委員会  
予算決算常任委員会
- 17日 予算決算常任委員会
- 21日 第1回定例会（閉会）  
全員協議会

**令和7年第2回定例会は6月中旬から開会を予定しています**

※詳細は、お太助フォンやホームページでお知らせいたします。

## 編集後記

新年度予算が可決され、新・お太助フォンや、アプリからお太助フォン情報が確認可能な仕組み、また、集落支援員の配置で地域のサポート体制の強化など、多くの事業の方向性が示されました。その中で市税は上昇傾向にあるものの、大きな財源である地方交付税は縮減の状況。予算の厳しさは今後も続き、歳入となる取組が重要課題と考えます。

この度、議会だよりの文字を従来の縦文字から横文字に変更するなど「読みやすい」、「親しみやすい」内容にまとめリニューアルしました。また、委員が市内イベントなど「元氣

になる情報」を取材し、「議会だよりの」が身近なものになるよう一力を合わせ、取り組んでまいります。

（新田 和明）

〈発行責任者〉  
〈議会広報特別委員会〉

議 長 石飛 慶久  
委 員 長 小松かすみ  
副委員長 新田 和明  
委 員 益田 一磨  
佐々木智之  
浅枝久美子  
山本 数博



きらり+★

あきたかた



EXPO2025大阪・関西万博での神楽公演に向けて、練習が熱を帯びています。市内の神楽団からメンバーを募り、合同神楽団として公演に臨みます。演目は「紅葉狩」と「八岐大蛇」。紅葉狩で姫を演じる垣内さんは2008年の神楽ブラジル公演にも参加したベテラン。合同神楽としての苦労があるか尋ねると、「事前に各自練習をしているのかもしれないが、想像以上に息が合った。練習3回目には通して舞うこともでき、今は細かな所作を調整する練習をしている」と話します。同じく、紅葉狩の姫を演じる平川さんは25歳。万博神楽については「世界の人に見てもらうことはめったにない。合同神楽のメンバーで楽しめるよう完成度をあげていきたい」と意気込みを感じました。垣内さんは、万博での神楽を通じて「それぞれの特色を持つ市内の神楽団が、いい刺激を受けて、それぞれの団の良さを受け継いでほしい」と期待を込めました。安芸高田神楽は市にとっての大切な財産であるので、これからも市と共に発展されるよう期待しております。

(取材：佐々木智之・浅枝久美子)



あきたかた 議会だより

百万一心、未来へつなぐ安芸高田市

第85号 2025 (令和7) 年5月15日発行

発行者/安芸高田市議会 編集/安芸高田市議会広報特別委員会

〒731-0592 広島県安芸高田市吉田町吉田791番地 TEL (0826) 42-5621 FAX (0826) 47-0250